

学校保健

(題字は元北海道学校保健会会長 吉田 信)

発行

公益財団法人北海道学校保健会

札幌市中央区大通西6丁目

北海道医師会館5F

☎(011) 221-5240



新型コロナウイルス感染症の 困難な状況乗り越える

北海道中学校長会 副会長
北海道学校保健会 副会長

和田 正 教

はじめに、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化するなか、日夜頑張っておられる各医療機関・医療関係者の皆様、そしてその御家族の皆様に心から感謝と敬意を表します。

今年4月、新学期が始まってすぐに新型コロナウイルス感染者の増加によって全都道府県に緊急事態宣言が出され、相互の感染拡大防止のため道内の公立学校は臨時休業となりました。今までに経験したことのない休校状況が長期に及び、生徒・保護者・教職員においては感染症対策へのストレス、感染・先行きへの不安、授業進度等の不安や悩みが尽きない状況にありました。

5月末に緊急事態宣言解除、感染症対策の基本的対処方針等が変更となり、札幌市内の公立学校は、6月1日から少人数短時間登校を開始し、約2週間後によく通常日課での授業となりました。学校再開後は、安全で安心な学校生活が送れるよう新型コロナウイルス感染症を「正しく恐れる」という意識をもち、当面は「3つの密を避ける、手洗い、換気、マスクの着用・咳エチケット、免疫力の向上」という基本的なことを徹底し、感染リスクを最大限に抑えた「学校の新しい生活様

式」にそった生活をしています。また、学習活動の遅れを取り戻すため、教育課程の再編成や夏季休業期間の短縮等を行い、子供たちの「健やかな学びの保障」につながる教育活動を進めています。一学期は、多くの行事等が中止・延期となりましたが、二学期は感染拡大防止に努め、諸活動や行事、延期した修学旅行等を実施していきたいと考えています。

部活動においては、子供たちが目標にしていた中体連や中文連等の大会が中止になり辛い思いをさせましたが、競技団体等が主催した大会が行われた競技もあり、中学3年生にとって努力してきたことを発揮する場が生まれたことは大変嬉しく思います。

最後に、新型コロナウイルス感染防止と併せ、新たな目線をもって学校教育活動を継続し、子供たちの心のケア、そして、感染者・濃厚接触者等に対する偏見や差別が生じないよう全力で取り組んでいきたいと考えています。やるべきことは山積していますが、この難局を北海道学校保健会の皆様、関係者の皆様とともに乗り越えたいと思っています。

目 次

○巻頭言 新型コロナウイルス感染症の困難な状況乗り越える

北海道中学校長会 筆頭副会長

公益財団法人北海道学校保健会 副会長 和田 正 教 …… 1

○令和2年度 北海道学校保健功労者表彰被表彰者一覧 …… 2

○保健室シリーズ 「自分のからだは自分で守る」

森町立鷺ノ木小学校 養護教諭 武 井 叔 子 …… 4

○令和元年度公益財団法人北海道学校保健会事業報告・決算報告 …… 7

令和2年度 学校保健功労者表彰 受賞者の紹介

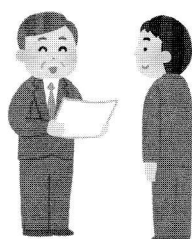
(敬称略) (年齢は令和2年5月1日現在)

職 名	氏 名	勤務(担当)校	職 名	氏 名	勤務(担当)校
学校医	信太 知	江別市立江別第一小学校他2校	学校医	長谷川光俊	札幌市立星置中学校
〃	工藤 芳之	北斗市立久根別小学校	〃	松島 純一	札幌市立藤の沢小学校他3校
〃	富田 恒一	函館市立湯川中学校他1校	学 校 歯科医	村岡 淳	北斗市立石別小学校他2校
元学校医	桂田 富也	元小樽市立長橋小学校	〃	澤木 淳	函館市立八幡小学校
学校医	印鑰 史衛	富良野市立鳥沼小学校他1校	〃	吉村 潤司	八雲町立八雲小学校
〃	内海 真	富良野市立富良野西中学校他1校	〃	野 隆広	小樽市立幸小学校
〃	太田 勲男	旭川市立旭川小学校他3校	〃	原田 祥二	小樽市立高島小学校他1校
〃	坂上 晃一	旭川市立大町小学校他3校	〃	藤田美美恵	小樽市立桜小学校
〃	長南 典秀	旭川市立新富小学校	〃	山口 一郎	小樽市立朝里小学校
〃	真口 昌介	旭川市立近文小学校	〃	長内 正数	富良野市立扇山小学校
〃	山下 育子	旭川市立東町小学校	〃	小倉 一也	旭川市立旭川小学校他1校
〃	有里 仁志	網走市立第一中学校	〃	小林 一郎	旭川市立神居東小学校他1校
〃	金川 有一	網走市立第一中学校他1校	〃	谷 誠一	旭川市立愛宕東小学校他1校
〃	後藤田明彦	網走市立第二中学校	〃	田之岡 薫	旭川市立光陽中学校他1校
〃	小林 孝	厚真町全学校	〃	任 徳茂	旭川市立愛宕中学校他1校
〃	生田 茂夫	室蘭市立本室蘭中学校	〃	林 俊輔	旭川市立陵雲小学校
〃	柳川 譲	室蘭市立天沢小学校	元学校 歯科医	平井 英一	元旭川市立緑新小学校
〃	法岡 健一	帯広市立大正小学校	学 校 歯科医	堀江 仁	北見市立三輪小学校
〃	加藤 康夫	札幌市立しらかば台小学校	〃	臼井 和直	網走市立潮見小学校他1校
〃	久々湊 靖	札幌市立幌南小学校他3校	〃	嶋津 研史	登別市立幌別西小学校
〃	楠 幸博	札幌市立白楊小学校他2校	〃	工藤 章裕	帯広市立第一中学校
〃	小池 明美	札幌市立手稲東小学校	〃	柴田 慶郎	帯広市立緑丘小学校
〃	國分 武彦	札幌市立前田小学校他5校	〃	吉田 憲悟	帯広市立清川小学校
〃	清水 恭子	札幌市立幌南小学校他3校	〃	長内 信辰	釧路市立鳥取西中学校
〃	高橋 豊	札幌市立豊園小学校他1校	〃	芦田 眞治	札幌市立八軒北小学校
〃	田口 裕一	札幌市立光陽小学校	〃	石崎 英俊	札幌市立拓北小学校
〃	中舘 英洋	札幌市立屯田小学校他6校	〃	大橋 聖	札幌市立あやめ野中学校
〃	野沢 健一	札幌市立幌北小学校他1校	〃	北山 康則	札幌市立札幌苗小学校他1校

職 名	氏 名	勤務(担当)校	職 名	氏 名	勤務(担当)校
学 校 園科医	小島 健	札幌市立平岡公園小学校他 1 校	学 校 薬剤師	添田 英男	室蘭市立白蘭小学校
〃	小玉 則夫	札幌市立平岡中学校	〃	山本 祐嗣	北海道白糠養護学校
〃	佐藤 真一	札幌市立和光小学校	〃	足立 浩	釧路市立大楽毛中学校
〃	佐藤 尚武	札幌市立三里塚小学校	〃	浅野 秀三	札幌市立札幌北中学校
〃	島田 清純	札幌市立旭小学校	〃	石田 未散	札幌市立西白石小学校
〃	千田 典史	札幌市立屯田西小学校	〃	大澤 洋介	札幌市立西野中学校
〃	辻村 祐一	札幌市立厚別中学校	〃	関 甯夫	札幌市立澄川西小学校
〃	津田 敏孝	札幌市立藤野南小学校	〃	多田 朱美	札幌市立丘珠中学校
〃	堂 真道	札幌市立百合が原小学校他 1 校	〃	飛山 毅	札幌市立平岡中央中学校
〃	野崎 真也	札幌市立北野平小学校	〃	鳥越 紀子	札幌市立駒岡小学校
〃	三浦 正幸	札幌市立手稲西中学校	〃	堀田 仁美	市立札幌新川高等学校
学 校 薬剤師	伊藤 裕康	旭川市立広陵中学校他1校	〃	本間 聖世	札幌市立手稲山口小学校
〃	梅田 司	旭川市立近文第 2 小学校他 1 校	〃	横山 裕子	札幌市立常盤小学校
〃	田尾 好正	旭川市立旭川小学校他 1 校	教職員	品田 亮子	札幌市立中島中学校

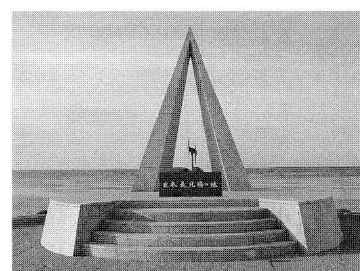
第68回北海道学校保健・安全研究大会中止

令和 2 年 9 月 13 日(日)に開催予定でした第68回北海道学校保健・安全研究大会(宗谷)稚内大会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けて開催中止となりました。



なお、大会当日に予定しておりました令和 2 年度学校保健功労者表彰式が出来ませんので、それぞれの市町村教育委員会から受賞者に表彰楯を渡していただく事になります。

平成 2 年度の表彰日につきましては、令和 2 年 10 月 18 日(日)としますので、各市町村教育委員会には 10 月 20 日過ぎに表彰楯を送ります。



令和3年度の開催地が決定しました

令和 3 年度の第68回北海道学校保健・安全研究大会は、十勝管内帯広市で開催することになりました。

○日 時 令和 3 年 11 月 14 日(日)

○場 所 帯広市民文化ホール(全体会・講演会)

帯広市西 5 条南 11 丁目 48 番地 2 (J R 帯広駅南口徒歩 5 分)

とかちプラザ(分科会)

帯広市西 4 条南 1 3 丁目 1 番地 (J R 帯広駅南口徒歩 2 分)



保健室シリーズ

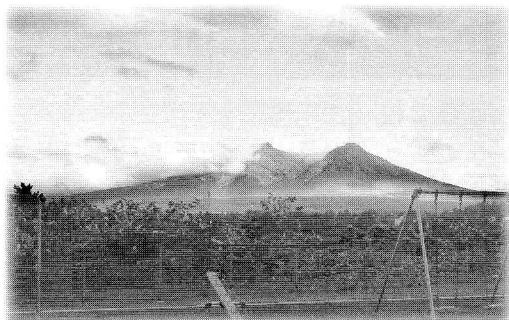
自分のからだは 自分で守る

森町立鷺ノ木小学校

養護教諭 武井 叔子

1 はじめに

森町は自然豊かで、漁業・農業が盛んな町です。「いかめし」の町と言えばみなさんご存じの方もいらっしゃるのではと思います。「さくら祭り」も有名で、コロナ禍の今年も桜は変わらずきれいに咲き、最後は見事な桜吹雪となりました。桜自身が来年はたくさんの人々に見ていただきたいと願っているのかもしれません。このような町にある学校の窓からは、四季折々の名峰駒ヶ岳の姿を望むことができ、目や心を癒してくれます。



先日、偶然こんなものを見つけました。「養護教諭1年生ですが、それに甘えることができないと痛感しています。自分では1年生と思っていても周りにはそう見てはくれません。子どもたちはひとりの養護教諭として頼ってきます。私に役割を果たせるのか？不安でいっぱいですがやるしかない、やりたいと思っています。」と、養護教諭としてスタートして半年後、私が寄稿した養護教員会の会報誌でした。

本校に勤務して5年目、養護教諭として40年が過ぎようとしています。初志貫徹ができてきているのだろうか？40年経った今も初心のままの自分に少し困惑しています。これまで「自分のからだは自分で守ってもらいたい」という思いで子どもたちと関わってきました。

2 外部講師との出会いから

様々な職種の方々と出会い、子どもたちへの保健指導を行ってきました。保健師さんには「赤ちゃんふれあい体験」を通して命の大切さを、助産師さんには「性の正しい知識」を、警察の方には「薬物の正しい知識」を、消防署の方には「救命救急法」を、薬剤師さんには「薬の正しい知識」を、他にも、未来ある子どもたちのために一緒に考え、指導の充実を図った経験は私の養護教諭として財産となっています。

講師の方々からのお話は、子どもたちにも新鮮で、とても効果的な指導になっていることを実感しました。講師の方々と一緒に取り組んだ指導の中で特に印象に残った、歯の指導と食に関する指導について紹介させていただきます。

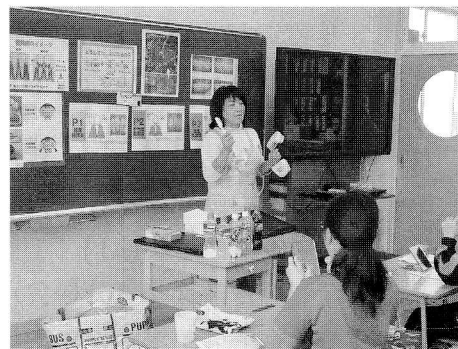
(1) 歯の指導

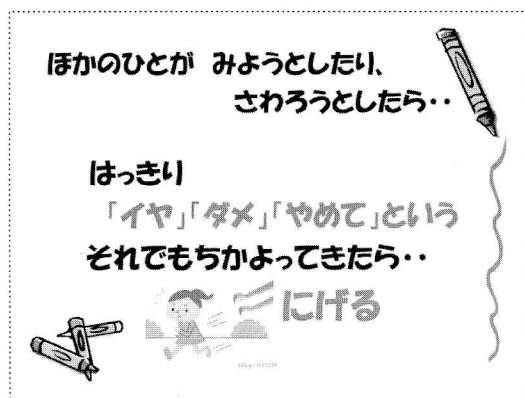
毎年、各学年1回ずつ歯の指導が行われます。状況に応じて特別支援学級への指導も行っています。事前に学年や個に応じ、重点的に指導する内容を学級担任や歯科衛生士と相談しながら決めていきます。(以下は昨年度)

- 1年：むし歯の原因、歯ブラシの使い方
- 2年：むし歯の原因、奥歯前歯のみがき方
- 3年：おやつを取り方、歯と歯の間のみがき方
- 4年：よく噛んで食べる、歯と歯茎の間の磨き方
- 5年：歯肉炎の予防、1本ずつ丁寧に磨く
- 6年：歯肉炎の予防、自分にあった歯みがき

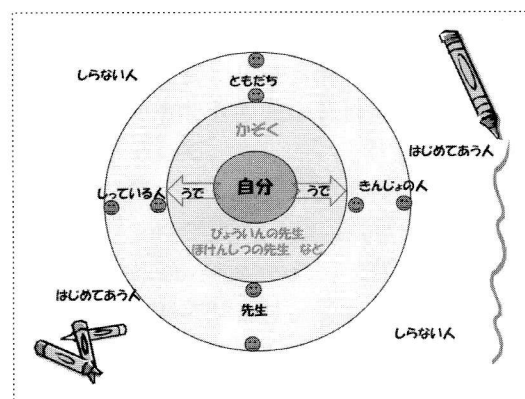
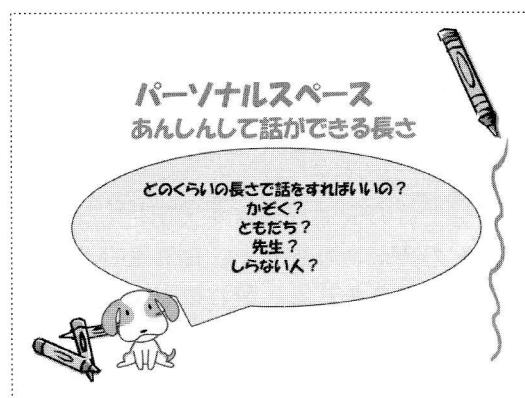
指導日当日、講師はかわいらしいエプロンをつけて登場し、子どもたちの視線を引きつけました。

「みなさん、こんにちは。歯科衛生士の〇〇です。みんなの口の中には何本歯がありますか？もし歯がなかったらどうなりますか？」などの問いかけに、夢中で答える子どもたちの姿がありました。学習の導入から子どもたちは歯科衛生士のお話に集中します。





コミュニケーションを図ることが苦手だったり、相手との距離感がつかめずトラブルになったりすることや、犯罪に巻き込まれないためにも小学校3年生以上には「パーソナルスペース」について



も併せて指導しています。

視覚的に捉えやすくするため、資料はパワーポイントで作成し、子どもたちの反応を見ながら、丁寧に確認しながら進めていきます。低学年には紙芝居も効果的でした。担任と養護教諭との劇（ロールプレイング）や〇×クイズは、子どもたちに好評でした。



数年間、同じ内容を繰り返し継続して実践しました。同じ内容を言葉を変えながら継続して指導することで子どもたちの記憶に残り、行動規範として定着して、日々の行動に現れていることを実感します。また、低学年から指導することによって、先入観や壁をもたせず子どもたちが理解できるようになることもわかりました。

「自分のからだは自分のもの」です。自分のからだを自分で守れるような大人になってほしいと思います、指導を継続していきます。

4 おわりに

保健室の窓を開けていると、さわやかな風と共に子どもたちの元気な声が聞こえてきます。感染症予防のため、これまでと異なる不自由な生活の中ですが、学校には子どもたちの笑顔があふれています。本当に可愛いです。この笑顔に私自身がいつも癒され、支えられていることに感謝しています。

朝に「おはよう」と声をかけ、帰りには「また明日ね」と声をかけます。『明日がある』ことはとても幸せなことです。その『明日』を、これからも子どもたちと紡いでいけることの幸せをかみしめながら、過ごしていきたいと思っています。

令和元年度 公益財団法人 北海道学校保健会事業報告(概要)

【運営会議】

- 01.6.01 第1回理事会
- 01.6.22 第1回評議員会
- 01.7.30 第2回理事会
- 02.2.29 第3回理事会
- 02.3.28 第2回評議員会

第1 専門医健診推進事業

学校の児童生徒の健康診断において専門医（眼科・耳鼻咽喉科）の確保が困難な教育委員会に対し、北海道教育委員会、北海道医師会、北海道眼科医会、北海道耳鼻咽喉科医会の協力を得て専門医の紹介を行い、児童生徒の健康の保持増進に努めた。

- 【眼科】8町 江差町、乙部町、苫前町、礼文町、利尻町、利尻富士町、津別町、別海町
○小16校 896人、中18校 595人
- 【耳鼻咽喉科】8町村 江差町、苫前町、羽幌町、天塩町、枝幸町、猿払村、浜頓別町、幌延町
○小16校 809人、中10校 535人

第2 心臓検診推進事業

児童生徒の学校での心臓検診において、独自で検査を実施することが困難な市町村に対し、心臓検診を実施できるよう援助を行い、小児循環器専門医による判定結果を教育委員会を通して学校・保護者に知らせるなどして、児童生徒の保持増進に努めた。（児童生徒1人当たり1,400円で実施）

- ・協力機関
北海道医師会、北海道臨床衛生検査技師会、苫小牧保健センター心電図解析センター、北海道小児循環器研究会
- ・実施市町村 21市町村
留寿都村、積丹町、小平町、仁木町、赤井川村、余市町、美唄市、砂川市、奈井江町、新十津川町、名寄市、網走市、清里町、紋別市、雄武町、美幌町、津別町、遠軽町、佐呂間町、湧別町、羅臼町

児童生徒32,577名に対して実施
受診対象者の96.8%。

第3 研究啓発事業

- 1 北海道学校保健研究大会
（日本学校保健会委委託事業）の開催
各関係団体と連携して主催し、第67回北海道学校保健・安全研究大会渡島（函館）大会の充実に努めた。学校保健活動の充実に図り、学校・家庭・

地域社会が連携し、課題解決を図るべく研究会を開催した。講演会を開催し、部会別協議を通して、児童生徒の健康の保持増進に貢献できた。

令和元年10月20日（日）ホテル法華クラブ函館
参加者 約220名

2 学校保健講演会の開催

- (1) 第39回北海道学校歯科保健研究大会
北海道歯科医師会との共催。

令和元年10月25日（金）北海道歯科医師会館
令和元年度北海道学校歯科保健優良校表彰、令和元年度北海道歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール表彰。

講演：北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
健康づくりグループ主任技師

高橋 収 氏

演題：「生え替わり時期の歯科保健」

講演：北海道学園大学経済学部経営学科

准教授 田中 勝則 氏

演題：「北海道における自殺予防教育の現状と今後に向けて」

3 令和元年度全国学校保健・安全研究大会、中央大会への参加

令和元年11月21日・22日

埼玉県さいたま市ソニックスティ

第4 普及発展事業

1 広報活動事業

本道の学校保健の充実発展を図るため、会報「学校保健」を年3回発行し、当会の活動内容の周知及び各種学校保健活動を紹介し、学校保健思想の普及発展を図った。

- ・第108号（6月30日発行）
- ・第109号（9月30日発行）
- ・第110号（1月31日発行）

2 学校保健資料収集配布事業

- (1) 公益財団法人日本学校保健会刊行物の配布
- ・道、市町村教委、公立小、中、中等、特別支援学校へ配布。高等学校は直送。

第5 顕彰奨励事業

本道の学校保健（学校安全を含む）の振興に功労のあった学校保健関係者の個人を表彰し、その功労に報い、本道の学校保健の進展に寄与した。

令和元年10月20日の第67回北海道学校保健・安全研究大会渡島（函館）大会において表彰した。

学校医44名、学校歯科医47名、学校薬剤師18名、教職員3名の合計112名

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	4,163,604	4,160,510	3,094
基本財産受取利息	4,163,604	4,160,510	3,094
②道補助金	2,000,000	2,000,000	0
③事業収入	5,299,800	5,210,700	89,100
心検推進負担金	4,559,800	4,470,700	89,100
受託事業収入	200,000	200,000	0
受取負担金	540,000	540,000	0
④雑収入	3,413	3,398	15
受取利息	45	30	15
雑収入	3,368	3,368	0
経 常 収 益 計	11,466,817	11,374,608	92,209
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	1,344,000	1,344,000	0
臨時雇賃金	130,000	115,000	15,000
福利厚生費	220,023	222,391	△ 2,368
旅費交通費	106,454	136,908	△ 30,454
通信運搬費	91,386	97,695	△ 6,309
消耗品費	16,324	5,494	10,830
印刷製本費	979,927	927,058	52,869
賃借料	474,270	470,832	3,438
諸謝金	30,000	30,000	0
租税公課	10,000	0	10,000
会議費	0	10,216	△ 10,216
報償費	798,400	948,224	△ 149,824
支払納付金	2,750,872	2,965,400	△ 214,528
支払手数料	971,450	1,025,984	△ 54,534
事 業 費 計	7,923,106	8,299,202	△ 376,096
②管理費			
給料手当	576,000	576,000	0
福利厚生費	94,287	89,557	4,730
委託料	1,098,812	586,980	511,832
会議費	800	2,400	△ 1,600
旅費交通費	73,700	184,960	△ 111,260
通信運搬費	307,019	298,256	8,763
消耗品費	95,344	37,235	58,109
印刷製本費	34,035	17,260	16,775
賃借料	204,582	201,792	2,790
租税公課	70,000	70,000	0
支払負担金	685,714	694,388	△ 8,674
雑 費	3,420	51,166	△ 47,746
管 理 費 計	3,243,713	2,809,994	433,719
経 常 費 用 計	11,166,819	11,109,196	57,623
当期経常増減額	299,998	△ 265,412	34,586
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増加額	299,998	265,412	34,586
当期一般正味財産増加額	299,998	265,412	34,586
一般正味財産期首残高	205,448,217	205,182,805	265,412
一般正味財産期末残高	205,748,215	205,448,217	299,998
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	477,000	770,000	△ 293,000
募金収益	477,000	770,000	△ 293,000
当期指定正味財産増減額	477,000	770,000	△ 293,000
指定正味財産期首残高	1,800,000	1,030,000	770,000
指定正味財産期末残高	2,277,000	1,800,000	477,000
III 正味財産期末残高	208,025,215	207,248,217	776,998

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

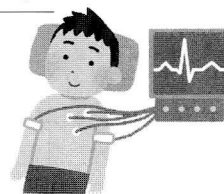
科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	1,010,701	756,318	254,383
定期預金	0	0	0
未収入金	2,000,000	2,000,000	0
有価証券	0	0	0
流動資産合計	3,010,701	2,756,318	254,383
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	44,981	44,981	0
投資有価証券	202,655,019	202,655,019	0
基本財産合計	202,700,000	202,700,000	0
(2) 特定資産			
その他の特定資産	2,277,000	1,800,000	477,000
特定資産合計	2,277,000	1,800,000	477,000
(3) その他固定資産			
什器備品	37,514	37,514	0
その他固定資産	37,514	37,514	0
固定資産合計	205,014,514	204,537,514	477,000
資産合計	208,025,215	207,293,832	731,383
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	0	23,025	△ 23,025
預り金	0	22,590	△ 22,590
流動負債合計	0	45,615	△ 45,615
負債合計	0	45,615	△ 45,615
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
募 金	2,277,000	1,800,000	477,000
正味財産合計	2,277,000	1,800,000	477,000
2 一般正味財産	205,748,215	205,448,217	299,998
(内基本財産への充当額)	(202,700,000)	(202,700,000)	0
(内特定資産への充当額)	(2,277,000)	(1,800,000)	(477,000)
正味財産合計	208,025,215	207,248,217	776,998
負債及び正味財産合計	208,025,215	207,293,832	731,383

心臓検診事業

北海道学校保健会は、これまでに全道の児童生徒約24万1千人に対して心臓検診を実施しています。

(今年度も22市町村で実施)

※一人あたり一律1,400円で実施



企業・個人からの寄附を集めています

北海道学校保健会では引き続き寄附を集めています。賛助会員は年間1万円で10年程度応援して頂ける企業。特別会員は一年限りで5万円をお願いしています。

また、同時に個人会員については年間3千円で単年度から募集しております。

ご協力よろしくお願いいたします。

